

様式第1号（第4条関係）

まちづくりチャレンジ協働事業補助金交付申請書

2021年 5月 10日

NPO法人

恵庭市市民活動センター運営協議会

理事長 様

団体名 わこまるクラブ  
代表者名 吉岡 亜希子

住 所  
電 話

恵庭市まちづくりチャレンジ協働事業補助金の交付を受けたいので、恵庭市まちづくりチャレンジ協働事業補助金交付要綱に基づき交付された補助金の交付に関する事務手続き要領第4条の規定により関係書類を添えて次のとおり申請します。

協働事業の名称	小学生を対象とした体験学習「ひかまる」		
協働事業費の総額	126,500 円	補助金交付申請額	100,000 円
事業実施団体数	単独・複数（団体数）	本事業での提案回数	1 回目
協働する担当課	教育 部 社会教育 課 担当者：桑原（内線 1711）		
提案事業の内容	実施期間 2021年7月3日から 2022年2月28日まで 【体験学習「ひかまる」】 ○概 要：年12回、金曜日の午後や休日、長期休業等を利用し、小学生を主な対象とした、普段はできない大人もこども		



も学び合うことができる、体験を通じた学習活動を行う。

### ①農業体験（1）

目的：農作物を育てるために必要な知識を実践的に学ぶ。

概要：予め植えてある野菜の世話として、雑草抜き、支柱立て、人工授粉などをする。準備段階から道文教大学文教ファーム愛好会と協力して行う。

実施日時：7月10日

会場：恵庭市立和光小学校

定員：4～6年生30名程度

参加費：300円

### ②農業体験（2）

目的：初步的な調理の仕方を身につけ、調理、盛付け、片付けなどをできるようにするとともに、その大変さを知り、感謝できるようにする。

概要：畑で育った野菜を使った夏野菜カレーを作り、実食する。

実施日時：8月7日

会場：恵庭市立和光小学校

定員：4～6年生30名程度 ※（1）の参加者と同じ

参加費：なし

### ③看板作り

目的：年間を通じて本団体の事業に対する帰属感を感じられるようになり、より楽しんで学ぶことができるようとする。

概要：児童10名程度で協力・分担し、教室等の前に設置することができる看板を作成する。

実施日時：8月27日

定員：2年生60名程度

参加費：なし

### ④科学実験（1）

目的：理科の楽しさ、面白さを発見する。

概要：児童2人1組になり、家庭にある食器用洗剤を用いた水中に作れるシャボン玉の実験と、片栗粉を用いたダイラタンシーの実験を行う。

実施日時：9月10日

定員：3年生60名程度

参加費：なし

### ⑤縄文生活体験

目的：恵庭市にも関係の深い縄文時代の生活様式に触れ、歴史や文化についての理解を深め、興味・関心を引き出して今後の学習の意欲を高める。

概要：麻を用いた縄文時代の衣服作り、狩猟をテーマにしたゲーム、勾玉制作、粘土で土偶作りなどを行う。

実施日時：9月18日

会 場：恵庭市立和光小学校

定 員：5・6年生 20名程度

参 加 費：200円

#### ⑥大科学実験

目 的：身边に存在する科学を楽しい、面白いと感じ、児童の発見から探究心を高める。

概 要：静電気、空気砲を用いた実験と、それを活用したゲームを行う。

実施日時：10月23日

会 場：恵庭市立和光小学校

定 員：4～6年生 30名程度

参 加 費：150円

#### ⑦・⑧プログラミング

目 的：順序立てて考える力や論理的な思考力を、より簡単に楽しく、協力して、試行錯誤しながら体験する。

概 要：児童4～5名で協力してプログラミング的思考を用いる迷路に取り組む。

実施日時：11月5日、11月12日

定 員：2・3年生各 60名程度

参 加 費：なし

### ⑨IT 体験

目 的：普段は行うことのできないドローン・ロボットの操作やプログラミングの体験を楽しむ。

概 要：北海道ハイテクノロジー専門学校 IT 学科の協力のもと、  
ドローン・ロボットの操作やプログラミングを体験する。

実施日時：12月18日

会 場：恵庭市立和光小学校

定 員：4~6年生 30名程度

参 加 費：150円

### ⑩科学実験（2）

目 的：身近な生活の中にある「なぜ?」「どうして?」という理  
科的な「わくわく」を発見する。

概 要：磁石も使用して、LED を光らせる。

実施日時：2月18日

定 員：2年生 60名程度

参 加 費：なし

### ⑪昔遊び

目 的：様々な年代の方と昔遊びを通した交流をして楽しむ。

概 要：けん玉、こま、紙飛行機を行う。

実施日時：2月25日

定 員：3年生 60名程度

参 加 費：なし

	<p>⑫巨大アート制作</p> <p>目 的：全身を使った創作活動を行い、協力することの大切さとそこから生まれる達成感を感じる。</p> <p>概 要：児童をグループに分け、1 グループにそれぞれ大きなロール紙を配布し、テーマを元に思うように絵の具で表現する。最後に全グループのロール紙をつなげて大きな一つの作品とする。</p> <p>実施日時：2月26日</p> <p>会 場：恵庭市立和光小学校</p> <p>定 員：4~6 年生 30 名程度</p> <p>参 加 費：200 円</p>
提案事業の目的 及び期待される効果	恵庭市内の各小学校地区において、小学校に通学する児童を主な対象とした学習活動や豊かな体験、交流を通して誰もが楽しく学び合う地域社会の形成に資することを目的とする。
提案事業の役割分担	<p>申請団体が担う役割</p> <p>事業の企画、運営、各種期間・講師等との調整、会場の調整など</p> <p>担当課が担う役割</p> <p>事業の周知・企画・運営のサポートなど</p> <p>連携団体が担う役割</p>
添付書類	<p>(1) 団体概要調書（様式第2号）</p> <p>(2) まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支予算書（様式第3号）</p> <p>(3) 規約、会則又は定款及び役員名簿等の写し</p> <p>(4) 提案回数が4回目以上の場合は、団体の前年度事業報告、前年度の決算書、本年度の予算書</p>

様式第3号（第4条関係）

## まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支予算書

団体名	わこまるクラブ
協働事業の名称	体験学習「ぴかまる」

### 1. 収入

(単位:円)

項目	金額	説明(積算等)
補助金	¥100,000	まちチャレ補助金
参加費	¥26,500	それぞれ定員数参加の場合
合計	¥126,500	

### 2. 支出

(単位:円)

項目	金額	説明(積算等)
食糧費	¥8,000	農業体験(2)のカレーに使用する米、野菜、ルー等
消耗品費	¥9,000	農業体験(1)で使用する肥料、農具、植物の種等
	¥6,000	農業体験(2)で使用する使い捨て食器、コロナ対策用品等
	¥2,000	看板作りで使用する画用紙、テープ等
	¥2,000	科学実験(1)で使用するプラコップ、ストロー、手袋等
	¥21,000	縄文生活体験で使用する各種物品、コロナ対策用品等
	¥14,000	大科学実験で使用する各種物品、コロナ対策用品等

	¥2,500	プログラミングで使用する画用紙等
	¥5,000	IT 体験で使用する各種物品、コロナ対策用品等
	¥1,500	科学実験(2)で使用するエナメル線、LED 等
	¥1,800	昔遊びで使用する紙類、ペン等
	¥21,600	巨大アート制作で使用する各種物品、コロナ対策用品等
保険料	¥17,500	ボランティア活動保険¥350×50人
保険料	¥10,920	レクリエーション損害保険¥21×520人
予備費	¥3,680	
合 計	¥126,500	

備考) 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に「まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支決算書（様式第14号）」とともに領収証の写しを添付する必要があります。